

ヒアリングの進め方について

1. 検討の観点

- (1) 制度の安定化・効率化
 - ① A S Rの円滑な再資源化
 - ② リサイクル料金の適切な管理・運用
 - ③ 各種セーフティネット機能の点検
 - ④ 自動車リサイクル法の適切な執行
 - ⑤ 情報システム活用を通じた効率化
- (2) 3 Rの推進・質の向上
 - ⑥ 再資源化の高度化
 - ⑦ 有害物質の適切な対応
- (3) 変化への対応と発展的要素
 - ⑧ 次世代自動車への対応
 - ⑨ 国際貢献に向けた取組

2. 今後のヒアリング予定など

○第1回目（令和2年9月25日（金）14：00～16：30）

ヒアリング対象	検討の観点との関連
指定法人 ・（公財）自動車リサイクル促進センター	② リサイクル料金の適切な管理・運用 ③ 各種セーフティネット機能の点検 ⑤ 情報システム活用を通じた効率化
自動車製造業者等 ・（一社）日本自動車工業会 ・日本自動車輸入組合	① A S Rの円滑な再資源化 ② リサイクル料金の適切な管理・運用 ⑥ 再資源化の高度化 ⑦ 有害物質の適切な対応 ⑧ 次世代自動車への対応 ⑨ 国際貢献に向けた取組
消費者団体 ・（公社）日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 ・NPO 法人持続可能な社会をつくる元気ネット	ユーザーの視点から見た自動車リサイクル制度

○第2回目（令和2年9月30日（水）9：30～12：00）

ヒアリング対象	検討の観点との関連
引取業者 ・（一社）日本自動車販売協会連合会 ・（一社）日本中古自動車販売協会連合会 ・（一社）全国軽自動車協会連合会 ・（一社）日本自動車整備振興会連合会	④ 自動車リサイクル法の適切な執行
解体業者 ・（一社）日本自動車リサイクル機構	③ 各種セーフティネット機能の点検 ⑥ 再資源化の高度化
破砕業者 ・（一社）日本鉄リサイクル工業会	① A S Rの円滑な再資源化 ⑥ 再資源化の高度化
地方公共団体	④ 自動車リサイクル法の適切な執行